

ロボコン2014近畿地区大会に出場して

Aチームリーダー 電気工学科4年 小田 博章
Bチームリーダー 電子制御工学科3年 高岸 涼平

私達はAチーム「キャリガメ」、Bチーム「でりかん」の2台のロボットで大会に出場しました。今年のルールは、蕎麦の蒸籠を60枚運ぶというとても難易度が高い内容でした。5月から約半年間試行錯誤を繰り返す中でチーム内の意見がまとまらず、辛く苦しい日々が続いた時期もありました。しかし、優勝するという強い思いを持ち、諦めずに取り組み続けた結果、自信を持てるロボットをつくり上げることができました。

大会では両チームともに健闘し、Bチームは準優勝、Aチームは特別賞を受賞しました。優勝には一步届きませんでした。準優勝という結果を残すことができ、嬉しく思います。本年度は残念ながら、全国大会に駒を進めることができませんでしたが、この悔しさを胸に来年は必ず全国へ、そして全国優勝を目指します。

最後に、この場をお借りしまして、私達を支えてくださった先生方、



事務職員の方々、そして最後まで応援して下さった皆様に感謝いたします。本当にありがとうございました。そして来年度も私達ロボコンプロジェクトの応援をよろしく願います。

第25回プロコン参加報告

情報工学科4年 関 一 至

岩手県一関市一関文化センターで開催された第25回プログラミングコンテストへ参加してきました。今年は、25回の記念大会ということもあり、東京大学や京都大学などの名門大学も出場する大規模な大会でした。奈良高専からは4、5年生からなる3名で競技部門に挑みました。今大会の競技部門は、純粋にアルゴリズムの良さを競うような内容で、多くの出場校で回答すら送信できないような難問に取り組みないといけなく、レベルの高い大会でした。我々も、1回戦、敗者復活戦と見せ場は作れましたが、残念ながら勝ち進むことはできませんでした。

自分達がやってきた経験を後輩に引き継いで、来年こそは成果が残せるよう応援していきたいです。最後に、プロコンの活動を支えて



くれた情報処理研究会のメンバー、技術支援室の二宮さん、担当の先生方に感謝の意を表したいと思います。

高専祭を開催しました

第48回高専祭実行委員長

機械工学科4年 山田 健太郎

11月8日(土)、9日(日)に第48回高専祭が開催されました。2日間で約1,800人の方にお越しいただき、企画、模擬店、展示を楽しんでいただく



ことができました。また、最後には花火も打ち上げることができました。

今年度の高専祭は少し変化がありました。それは今年度からの活動として新たに「模擬チャン」が行われたことです。これは模擬店のチャンピオンを決めるというもので、各団体がお客様の票をもらうべく、おいしさ・接客・雰囲気などを工夫し、頑張っていました。このおかげで模擬店はいつも以上に盛り上がりました。



これもお越しいただいた皆様方、またすべての学生ならびに教職員の方々のご協力、ご理解によるものだと思います。本当にありがとうございました。

来年度以降もこのような活動を増やし、来場者だけでなく参加する学生も楽しめるような高専祭にしていきたいです。今後も、よりよい高専祭を目指していきますので、応援・ご参加よろしく願います。

